

新体制2年目となりました。今年度もご助言、ご支援をお願いいたします。

以下のように7月には春季学術研究会、8月は大会研究集会（研究協議会、研究懇談会）等の活動が予定されています。できるだけ多くの方々にご参加いただき、委員会活動を盛り上げたいと考えておりますので、お誘いあわせの上、ご参加下さいますようお願いいたします。また、学生をはじめご興味のある方々にお知らせいただければ幸いです。

■2013年度農村計画委員会春季学術研究会

「農山漁村を動かす人々、地域組織のこれから」

平成の市町村合併を契機に行政のスリム化傾向が続く中、旧町村単位での行政によるきめ細かい公共サービスをおこなうことは難しい状況になりつつある。さらに、少子高齢化が進む過疎農山漁村地域における集落経営は、存続や活性化のための様々な課題を抱えている。

一方で、全国各地の農山漁村地域では、地域住民主体の新たな組織が、本来は必要不可欠となるきめ細かい公共サービスニーズの請負や、各集落と行政（広域化した自治体等）等の外部組織との中間調整機能を担う等、「新たな公」あるいは「小さな役場」的役割を担い活動を始めている。

本研究会では、農山漁村を運営していく住民主体の地域組織に焦点を当て、全国の様々な事例について参加者と共にセッションし、形成と展開のゆくえをたどっていく。

日時：7月15日（月）14：00～17：00

会場：建築会館308会議室

★ポスター参加募集！

詳細は農村計画委員会 HP をご参照ください。 <http://news-sv.ajj.or.jp/nouson/s0/>

■2013年度大会研究集会

・研究協議会

「自立と循環の国土－北海道の地域づくりを考える－」

幾何学的な区画と防風林による美しい景観の広がる北海道農村は現在、我が国最大の穀倉地帯を形成する。食料自給率は200%を超え、専業農家が地域農業を支える唯一の地域として、また世界的に見ればEUレベルの農業地帯となった北海道の農村が、今後どういう地域づくりの方向をめざすべきかを、様々な視点から考え、討議する。

日時：8月31日（土）13：30～

*冒頭15分に学会賞（論文）受賞者記念講演会を開催（講演者：柳田良造）

・研究懇談会

「集落に根ざす住まいの再建－東日本大震災からの復興－」

過去の津波被災の経験を踏まえた海浜および沿岸集落の立地環境やその空間的特質、風土と人々が育んできた住まいの成立とその変容のあり方から、住まいの史的かつ空間・文化的特質について認識を深めたい。次いで、被災以前からの人々の生業と生活、集落と住まいの空間実態から今後の計画要件を捉え、さらには集落に根ざす住宅のあり方、その具体的な住まいの計画提案やその手段について検討する。

日時：9月1日（日）9：30～12：30

*冒頭30分、技術部門設計競技表彰式を開催

■大会学術講演会における奨励賞の試行について

2004年から農村計画部門の活性化と若手育成のため各セッションで「一押しの講演梗概」の司会者による推薦を実施してきましたが、ここ2年は休止状態でした。

一方、若手会員の活躍の場の創設タスクフォース提言を受けて、学術推進委員会では今年度の大会学術講演会から学生を対象にした奨励賞のようなものを新設する方向になり、今年度は各常置委員会で試行的にとり組むことになりました。概ね20歳代を対象とし、対象発表台数の1割を表彰します。

そこで、農村計画委員会では以下の手順でとり組むことにしましたので、発表する学生に周知くださるようお願いいたします。

選考方針

- ・梗概と発表の内容で判断する。

選考方法

以下の2段階とする。

- ①以前、実施していた「いち押し論文」のように司会者が担当セッションから1題を選出する。
- ②主査幹事が最低半日のセッションを担当し、①より1割を目処に選出する。

■2013年度活動計画

・委員会予算

総計		1, 173, 000円（前年比：－3, 1000円）
内訳	本委員会	579, 000円（WG含む）
	集落復興再生小委員会	115, 000円
	農山村地域組織形成小委員会	115, 000円
	農山漁村文化景観小委員会	115, 000円
	農村環境共生小委員会	19, 000円
	集落居住小委員会	115, 000円
	国土計画小委員会	115, 000円

・その他（委員委嘱関係・敬称略）

論文集委員会委員	熊野（徳山高専）、菅原（東洋大）、清水（琉球大）
技術報告集委員会	北澤（JARUS）、柴田（熊本県立大）
災害委員会	佐藤（宇都宮大）
広報委員	北澤（JARUS）

・主な年間活動スケジュール

4/25	大会プログラム編成会議（終了） 拡大主査幹事会（終了）
7/15	11:00～13:00 <u>本委員会（ご都合がよければ皆さんご参加ください）</u> 14:00～17:00 春季学術研究会：建築学会 18:00～ 懇親会
8/30	大会 北海道大学（9/1まで）
8/31	12:00～13:20 <u>本委員会（ご都合がよければ皆さんご参加ください）</u> 13:30～13:45 学会賞（論文）受賞者記念講演（柳田） 13:45～17:00 研究協議会 夕方～ 懇親会
9/1	9:00～9:30 技術部門設計競技表彰式 9:30～12:30 研究懇談会
10/下旬	日韓交流会（予定）
11/下旬	<u>本委員会</u> （予定）
2/	<u>本委員会</u> （予定）